

# 家族から考える日本社会

講師：渡辺秀樹（慶応義塾大学名誉教授）



変化する家族、多様化する家族を、個人と家族と地域社会の関係、人びとの規範・価値観の多様性や変化の可能性、関連する法・制度から見ることで、今日の日本社会を考えます。家族について基本的なデータを読んで話し合ったり、文献資料をもとに社会学的なものの見方を土台に読み解いていきます。また、「Always 三丁目の夕日」「そして父になる」「PERFECT DAYS」など映画を題材に、テーマについての理解を深めます。



いろいろな素材から家族を考えてみましょう！

会場：川崎市生涯学習プラザ 時間：毎回 15 時 00 分～17 時 00 分（計 10 回）

WS1	【会場定員】 30 名		
	【受講料】 2 年・1 年会員ともに 15,440 円 聴講生 16,730 円		
回	月/日(曜)	学 習 内 容	講師名
1	10/2(水)	オリエンテーション 家族の現状をデータから考える「人口統計資料、 「出生動向基本調査」を中心に(1)	慶応義塾大学 名誉教授 渡辺秀樹
2	10/9(水)	家族の現状をデータから考える「人口統計資料、「出生動向基本調査」を中 心に(2)	
3	10/23(水)	無縁社会の生き方(映画『PERFECT DAYS』、プレヒト『礼儀知らずの老 女』『暦物語』)*	
4	10/30(水)	家族と地域の変化(「Always 三丁目の夕日」)、親子関係の多様化(「そ して父になる」)**	
5	11/20(水)	少子化をどう考える?(『三田評論』特集「変わる家族と子育て」)***	
6	11/27(水)	育児・子育て社会に向かって(『ワンオペ育児』からの脱出)	
7	12/11(水)	結婚・離婚・再婚(1):同性婚、選択的夫婦別姓****	
8	12/18(水)	結婚・離婚・再婚(2):ステップファミリー、共同親権*****	
9	1/15(水)	雑誌『コミュニティ』特集「多様な人が共存する社会と家族のありかた	
10	1/22(水)	総括的討論 —これからの家族と社会のあり方—	
連絡 事項	*1 渡辺秀樹「置き去りにされる子どもたち」『いま、この日本の家族』(弘文堂)。** 浜日出夫『戦後日本社会論』(有斐閣)。*** 『三田評論』2024. 3 特集。**** 阪井裕一郎『結婚の社会学』(ちくま新書、4 章)。***** 野沢慎司・菊地真理『ステップファミリー—子どもたちから見た離婚・再婚』(角川新書)。資料は、初回に配布します(資料代別途集金)。映画の視聴については、開講前にご連絡します。		

※詳細はホームページまたは「講座のご案内」パンフレット9ページ(WS1)をご覧ください

**渡辺秀樹先生 紹介** 慶応義塾大学名誉教授。東京大学教育学研究科博士課程退学。東京大学文学部助手、電気通信大学助教授、慶應義塾大学文学部助教授、同教授、帝京大学文学部教授を経て現職。著書に『モデル構成から家族社会学へ』(2014、慶應義塾大学出版会)『越境する家族社会学』(2014、学文社、共編著)『現代家族の構造と変容』(2004、東京大学出版会、共編著)他多数。13 年後期、20 年後期の政治・社会講座で講義

⇒お申込み方法・お問合せ先は裏面へ！

**\* 申込方法 \***

下記の受講申込書、または「講座のご案内」パンフ 30 ページの受講申込書にご記入の上、事務局宛にご持参・FAX・郵送いずれかの方法でご提出ください。

また、かわさき市民アカデミーのホームページからもお申込みが可能です。

**申込み締切**

**■個人情報の取り扱いについて**

当法人では、収集した個人情報を講座運営に係る連絡やパンフレットその他の案内の送付等のために使用させて頂く場合があります。その際、特定非営利活動法人かわさき市民アカデミー個人情報保護方針に基づき、個人情報の漏洩、流出、不正利用がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

**川崎市生涯学習プラザ**

JR南武線武蔵小杉駅西口 徒歩15分  
 JR横須賀線武蔵小杉駅横須賀線口 徒歩20分  
 東急東横線・目黒線武蔵小杉駅南口 徒歩10分



☎お申込み・お問合せ先 ☎ 認定 NPO 法人 かわさき市民アカデミー (受付時間：9 時～16 時)

〒211-0064 川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ 3F

Tel : 044-733-5590 ホームページ：[かわさき市民アカデミー](#)で検索または右の QR コードから



**2024 年度後期**

**かわさき市民アカデミー受講申込書**

FAX の場合はこのまま切り取らずに送信してください FAX 送信先：044-722-5761

申込み日： 月 日

	NO.	講座名	テーマ		
ワークショップ	1	政治・社会	家族から考える日本社会		
右記いずれかに○をつけて下さい	2 年会員 (学群名) 1 年会員 聴講生	住所	〒 -		
ふりがな		受講方法	性別	生年 (西暦)	
		会場	男性・女性	年	
お名前		電話			
		FAX			
		E-mail			